

## 100歳の義父の生きる力

左京区・山崎 左衣(主 婦・60)

義父は今年100歳で、今101歳に向っています。85歳の時に、元気な様子を京都新聞に投稿しましたが、あれから15年経過して、100歳を迎えました。

この間、義父のすごさに驚かされました。94歳ぐらいまでは畑仕事や稲作で頑張っていました。息子の定年後、息子に畑を譲り、義父はリタイアしました。

足腰が弱くなり、時々転ぶこともありました。しかし、食事はおいしくいただき、長年のヘビースモーカーぶりは健在です。100歳を迎える前に転倒して左足を骨折しましたが、手術

の経過は良好でした。

ところがその3日後、今度はベッドから落ちて右足も骨折。わずかの期間に、左右の足の手術を受けるはめになりました。もう歩くことは無理だろうと誰もが思いましたが、なんと、リハビリで平行棒の中を歩きました。

しかし、やはり100歳です。一時は食欲も減退して痩せ、胃チューブ挿入の選択も…との状況でした。今は車いす生活ですが、ようやく体調も回復。食欲もあり食事もおいしくいただいています。皆の人気者の義父。この回復力は何なのでしょう。義父の生命力はすごいです。「さあ、笑顔で101歳に挑戦しましょう。おじいさん！」。